



白兔
を求めらるものは
間違っている
だろうか



べるくんから
女の臭いがする…

ひゅく…

じと

な、なにを
いってるん
ですかっ

香まきぎ

しゅ

しゅ

この嫌な
臭いは—

どういうこと
なんだい
べるくん!!

僕というものが
ありながら!

ヴァレン何某の
モノに違いない!

ガッル



かみさま!
ごめんない!



ああ...
いってしまった



まってくれ!
ベルクーン!



うわああ
あああ!



えっ!



なんですかこれ！

ちや
ー^{oo}

ひっかかった
ようだね
べるくうん

うい
うい
うい



こういふことも
あろうかと

あらかじめ
張り巡らせて
おいたのだよ！

なに、無駄な事
してるんですか？！



今夜こそは
逃がさないぜ！

まだ朝ですよ！



フフ...

まーハッ

きみはこんなときにも
ヴァレン何某かい？



ぼ、ぼくは
アイズさんが！



この僕を
差し置いて



他の女と
よろしくしてる
気味が悪いんだぜ

いよん

!?



こんなの
だめですよ！

こっちのベルくんは
まんざらでもない
みたいだぜ？

はわ...



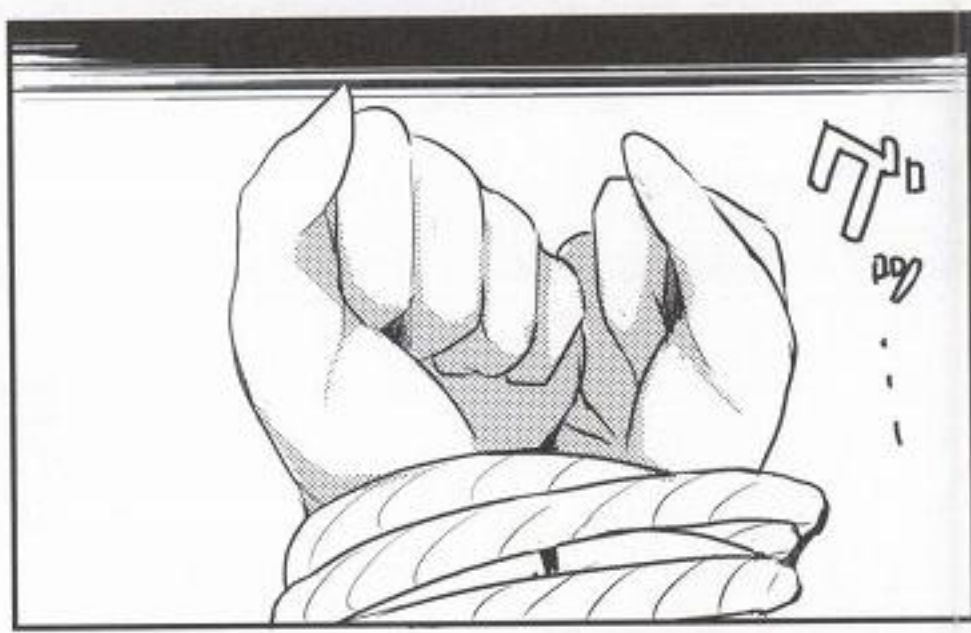
ぼくがすべて
やってやるから

べるくんは
おとなしくして
いてくれ！

はわ



なにか
いったかい？



はわ...



ファイア
ポルト

ど、どうして縄が――

魔法か!?

すっ

神様が、
わるいんですよ――

しまった、
意地悪しすぎたか!

ト
十
川

かみさま――
やられっぱなしは
いやです……

僕からさせて
ください――

ヒキ

ヒキ

ついにこの日が
きたんだね——！

はま

ドキ

はま

うれしくてどうにか
なってしまうそうだよ
ベルくん！

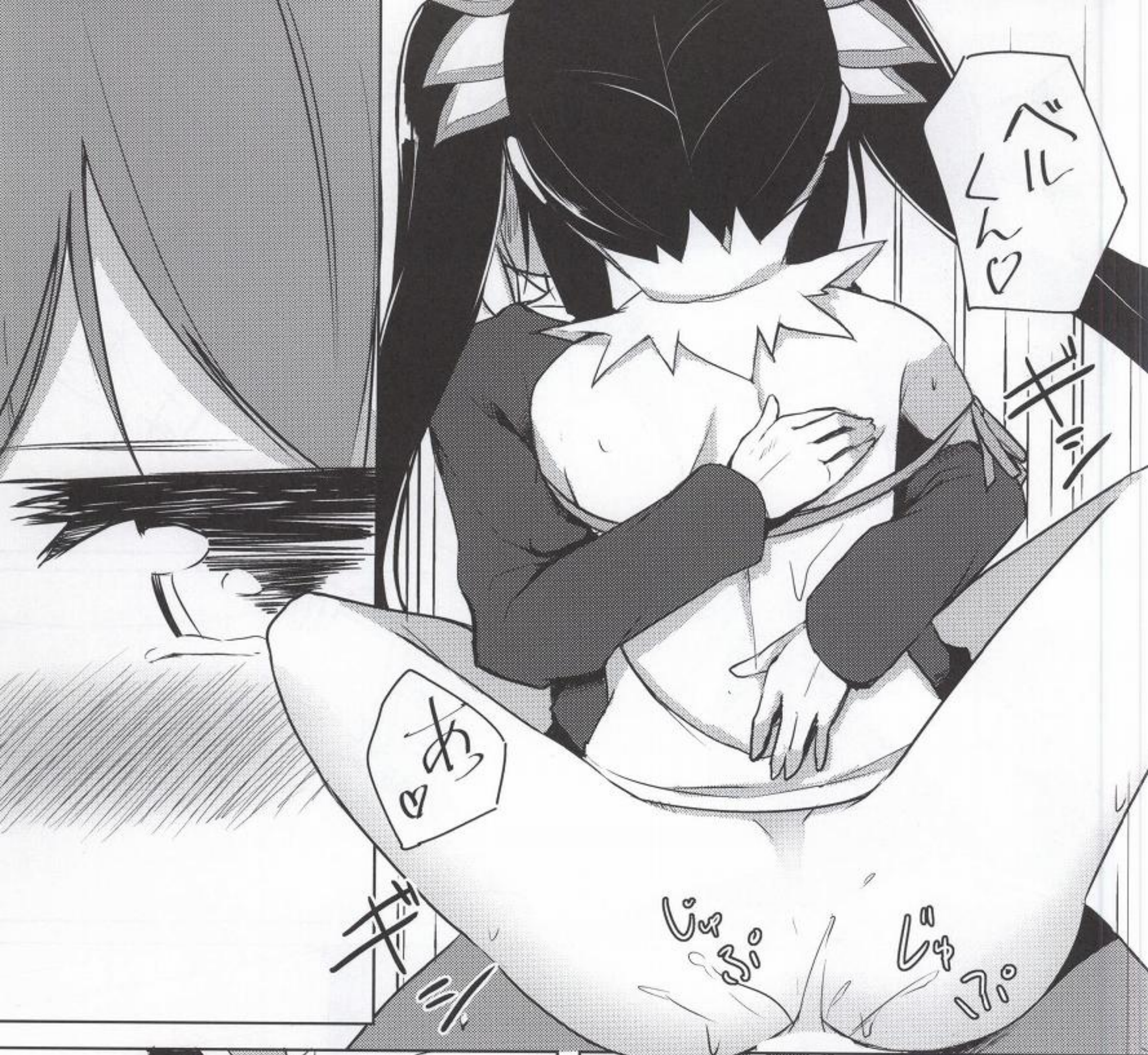
ドキ

はじめて
だから

やさしくして
くれよな……

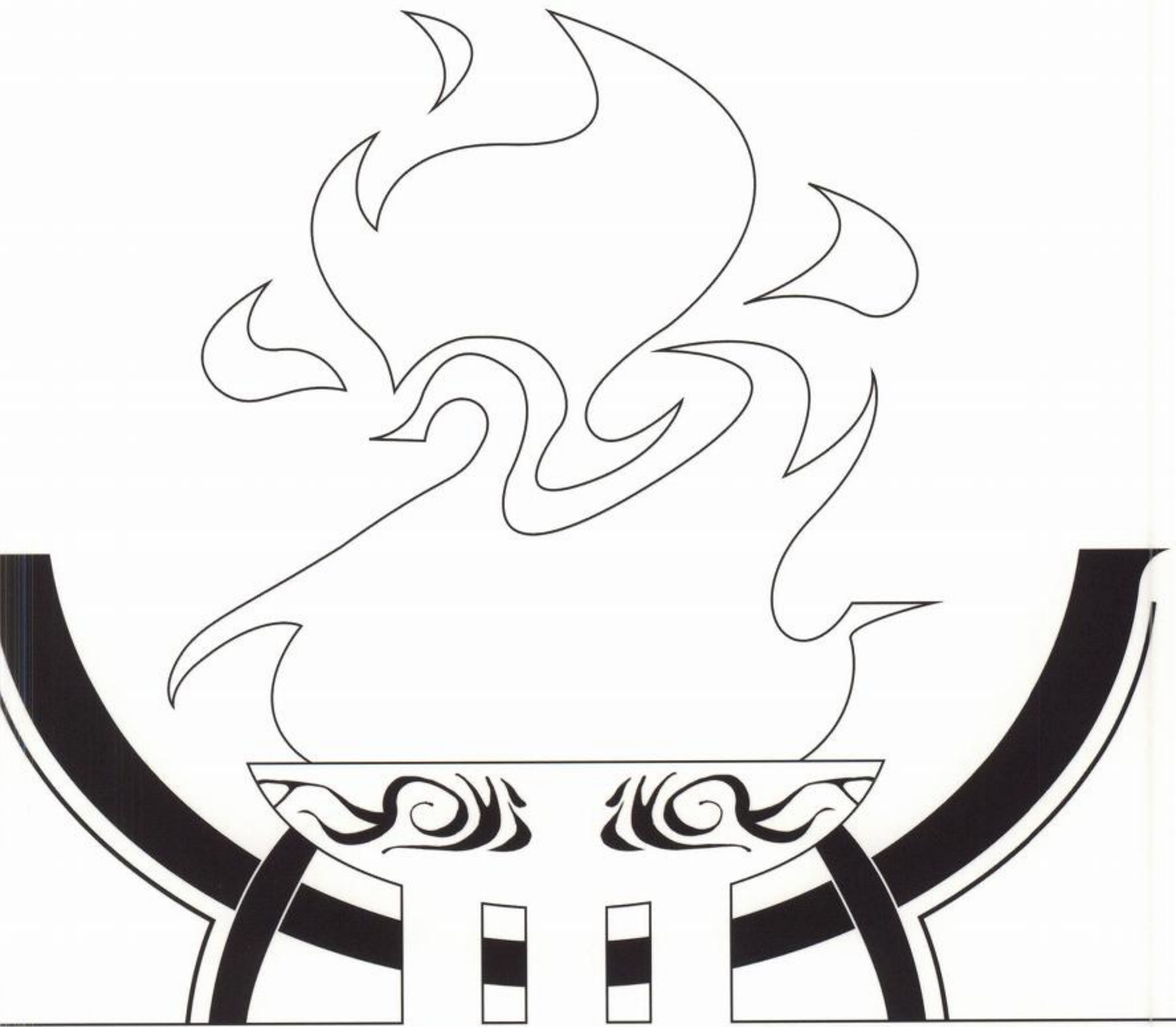












*Faker's Manual
presents*

